

名鉄グループエリア 魅力発見マガジン

MEITETSU

Wind

Take
Free

9
2022

MINO

美濃
手すき
和紙



守り、攻め、受け継がれる
地域の宝。

Precious Stories



世界が認める「美濃手すき和紙」を、今に継ぐ。

美濃市の発展を支えた伝統産業「美濃手すき和紙」。悠久の時を超えても、紙の持つ質の良さは変わらないが、その使い道や取り巻く環境は、時代により大きく変化してきた。「美濃手すき和紙」の本流にして原点である「本美濃紙」の職人・鈴木豊美さんに、伝承の必要性や産業の未来について話を伺った。

美濃手すき和紙

みのてすきわし



牧谷地区の近くを流れる板取川。現在でも川底が見えるほど水が澄んでいる。



昭和40年(1965年)頃の紙すき工房(写真提供:美濃和紙の里会館)。

どの時代にも重宝されてきた和紙。

長良川や板取川といった清流に育まれた美濃市の牧谷地区で作られる「美濃和紙」。その歴史は古く、約1300年前に遡る。奈良県の「正倉院」に日本最古の紙として大宝2年(702年)の戸籍用紙が所蔵されており、そのひとつに美濃の紙があったというのだ。

平安時代には、京都の貴族や僧侶たちの手紙などに用いられ、中世の書物にも登場するように。江戸時代になると、高級障子紙として評

価され、幕府御用の紙としても知られるようになった。和紙を扱う豪商たちにより、「うだつの上る町並み」ができたのもこの頃である。

明治時代、大正時代に最盛期を迎え、製造戸数が約4700戸ほどにもなった。その後、美濃市の紙関連産業は栄華を極める一方、機械すきが主流となり伝統的な和紙を生産する工房は減少。現在も、原料や製法により細かく分類され、さまざまな和紙が作られている。

品位あふれる「本美濃紙」として。

伝統技術を守るため、「美濃手すき和紙」のなかでも原点であり最高峰となるものは「本美濃紙」と分類。原料やその処理方法、道具、すき方、干し方まで「本美濃紙保存会」により細かく決められている。

「そして、保存会の会員がすいたものでないと『本美濃紙』と称することができないのです」と鈴木さん。「本美濃紙」の伝統製法は、原料の加工から下準備、紙すき、検品まで、工程は大きく分けて8つもあり、それらすべてをひとつの工房で担う。時間と手間をかけ、職人が魂を込めて一枚一枚丁寧に作り出す至極の和紙なのだ。

「本美濃紙」は日本の代表的な伝統技術として、昭和44年(1969年)に国の重要無形文化財、さらに平成26年(2014年)には、埼玉県の細川紙、島根県の石州半紙とともに「ユネスコ無形文化遺産」にも指定された。



「本美濃紙」は茨城県で栽培される最高級の大子那須楮(だいがなすこうぞ)のみを用いる。



すき上がった紙は天日で干して乾かす。かつては地域のほとんどの家で見られた光景だったが、今は減ってしまった。



関ヶ原の戦いでは、徳川家康が「美濃和紙」で作ったとされる采配を使い戦を開始したという。写真は「美濃和紙の里会館」に展示されているレプリカ。

「美濃竹紙工房」を4代にわたり営む鈴木家に嫁ぐ。「大変だ」と言いながらも家族で協力しながら「本美濃紙」を作る義両親の背中を見て、「私も手伝てみたい」と37歳から弟子入り。子育て中は家事や育児が終わった後、夜な夜な紙すきをして技術を磨いた。現在は、研修生などの指導にもあたる。2020年より「本美濃紙保存会」の会長に。

本美濃紙保存会 会長
美濃竹紙工房

鈴木豊美

SUZUKI TOYOMI





ご主人の竹久さんは「美濃手すき和紙協同組合」の理事長を務めている。



でき上がった「本美濃紙」の検品と仕分け作業。



「本美濃紙」作りに欠かせない「すき舟」や「笥桁(すけた)」、「刷毛」。こうした伝統的な道具の作り手も減っているという。



美濃和紙の歴史や製造工程、道具などを紹介。和紙のある生活を提案する展示室や紙製品の並ぶショップも。「紙すき体験(1枚500円〜)」もあり。予約制。

美濃和紙の里会館

美濃市藤生1851-3
☎0575-34-8111
9:00~16:30(最終入館)
火曜休館(祝日の場合は翌日休館)
入館料:大人500円、小中学生250円
岐阜バス「うだつの町並み通り」から
乗り合わせタクシー「のり愛くん」あり

PRESENT▶P13



鈴木さんが嫁いだ昭和51年(1976年)頃は、紙すきをしている家が多く、職人同士で切磋琢磨していたという。昼の休憩は交互に取る「合間ずき」という風習があるほど、どの家も休む間もなく紙をすいていた。当時は、「紙の用途に合わせて専門の工房があり、紙の種類も多かったと思います」と鈴木さん。

弟子入りを志願。「この伝統を絶やしたくない」との思いから、定年退職後の決断だった。たくさんの紙をすいたり、朝は誰よりも早くから工房で準備をしたりと修業に励み、今では一人前の「本美濃紙」職人となった。

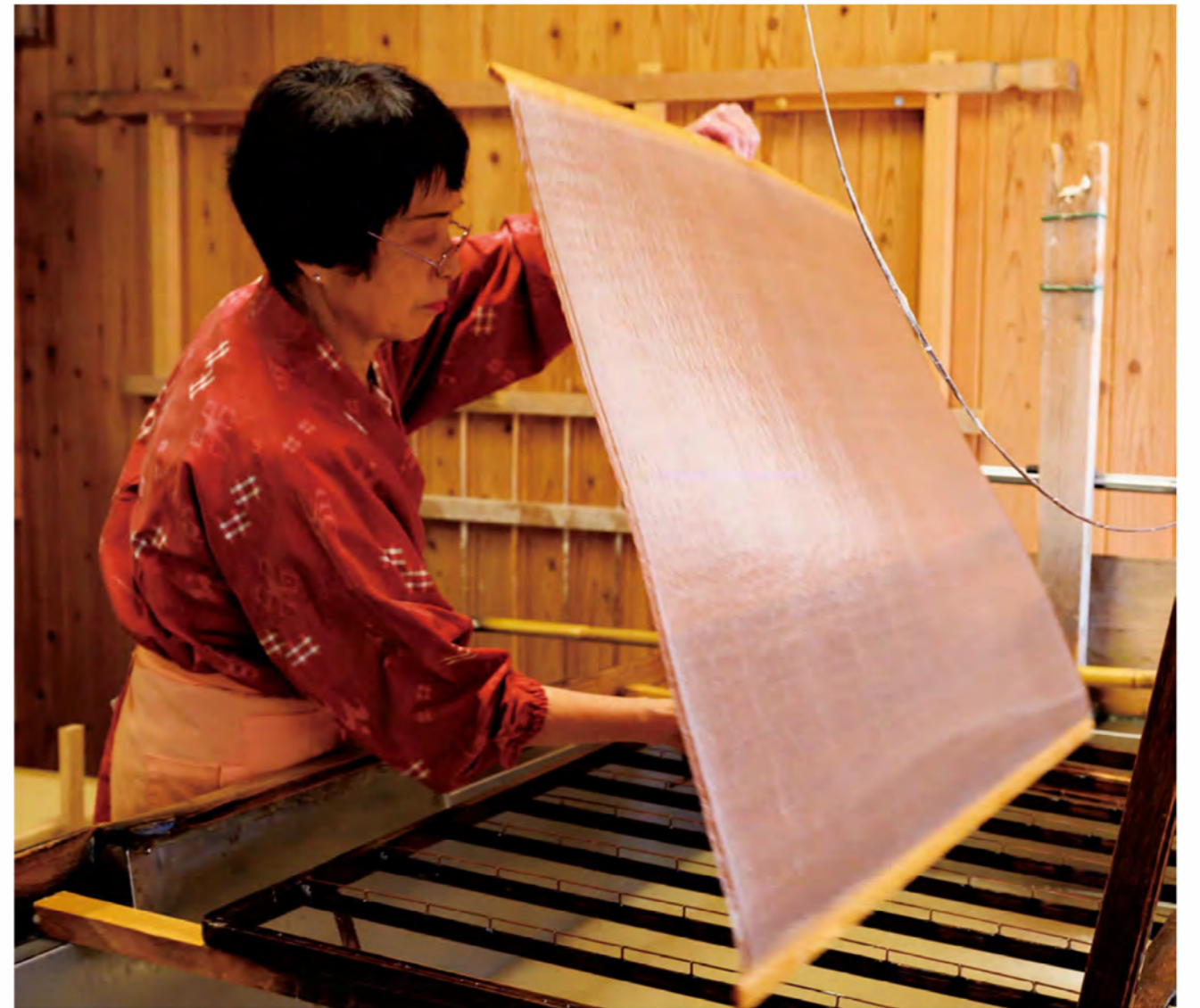
守ってきた家業を、次の世代につなぐ。

守るべきものと進化させていくもの。

「50年先も、100年先も同じ紙を作り、世に出し続けていくのは、うちの責任であり宿命でもあるのです」と鈴木さん。これまでも、何人も研修生が独立し、「美濃手すき和紙」職人として活躍している。「若い世代には、アート性のあるものにも挑戦してほしい」とエールを送る。



原料に付着したチリを手で一つひとつ取るなど、人手が必要な工程が多い。



紙の原料と練りを混ぜ、原料を一本一本分離させる攪拌(かくはん)の工程。



すくう繊維の量で紙の厚さは変わる。薄く丈夫にするには高い技術が必要だ。

「一枚の白い紙が国境を超え、芸術を支える。」
あえて厳しい基準を課してまで最高峰の品質を守る「本美濃紙」とは、どのような点で優れているのか。「美しい白さと温かみのある風合いが特徴です。薄くて全体の厚さも均一。やわらかいのですが、繊維が縦横にしっかり絡み合っていて強靱さも持ち合わせています」と鈴木さん。

その一方で、鈴木さんは自身の仕事について「私たちが作っているのは、ただの白い紙に過ぎません。使うことで、この紙が生きてくるのです。緑の下の力持ちゆえに派手さはありませんが、毎日コツコツ、使いやすいと思ってもらえる紙をすき続けるのみです」と淡々と語る。

「一枚の白い紙が国境を超え、芸術を支える。」

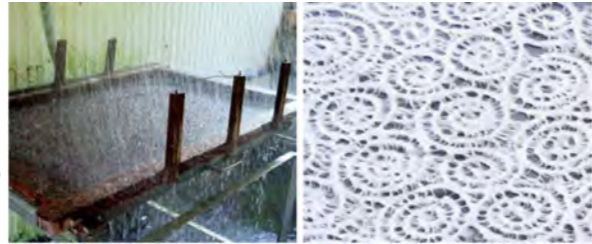
「美濃手すき和紙」を進化させる期待の担い手は、移住によりこの地にたどり着いた若者だった。

「美濃手すき和紙」の新たな担い手として欠かせない存在になった千田さんだが、実は地元出身ではない。13年前、自然豊かな環境や板取川の清流に惹かれて、家族で移住してきたのだ。

その後、漠然と「手に職を付きたい」と思っていたある日、模様が透けて見える落水紙を作る、和紙職人の市原達雄さんが後継者を探しているという、直感的に弟子入りを決めたという。「師匠の指導のもとで1日何百枚と落水紙をすき続ける毎日。どんなに叱られても、食らいついていこうと決めていました」と当時を振り返る。

そして、平成26年(2014年)に工房を引き継ぎ、後に「Warabi Paper Company」名を改めたのだ。

落水紙は、すいた和紙に型を置き、シャワーのように水をかけることで模様を付ける。



運命に導かれて 伝統を受け継ぐ側に。

師匠から受け継いだ落水紙は今も作っているが、千田さんはアートと紙を主軸に創作している。その理由は、加工用の素材として納品する手すき和紙を、大量生産する時代ではなくなったと感じたからだ。「一枚で和紙の良さが伝わり、そのものが商品になるもので勝負してみたいと思いました」と話す。

「伝統だから守らなくてはと窮屈に捉えるのではなく、若手の和紙職人一人ひとりが楽しんで新しい試みに挑戦していくことが、結果的に高まる。」

伝統を守ることに繋がるでしよう」と語る。

また、新たな試みとして、千田さんは今年6月、自分の楮畑を持つことにした。「環境にやさしい和紙作りを心がけ、ゆくゆくは無農薬で楮を栽培しようと思っています」と、千田さんがこの先に創り出していく、「美濃手すき和紙」の未来に期待が高まる。



工房の近くにある楮畑。地域の人から譲り受けたという。

肩ひじ張らずに、伝統と向き合う。



手すき・機械すき合わせて200種類以上の美濃和紙がラインアップ。千田さんをはじめ、13人の手すき和紙工房による製品が購入できる。

Washi-nary

美濃市本住町1912-1 NIPPONIA美濃商家町内
☎0575-29-6655
13:00~17:00(土日祝は10:00~)
月曜・火曜休(祝日の場合は営業)
岐阜バス「うだつの町並み通り」下車 徒歩約3分

PRESENT ▶ P13

昭和58年(1983年)、各務原市生まれ。大学時代はクラブカルチャーに心酔し、卒業後はワーキングホリデーを利用してロンドンへ。都会暮らしから離れ、南米を旅するうちに田舎暮らしに関心を持つ。薬膳料理店でシェフを始めたことをきっかけに、美濃市に移住。平成22年(2010年)より紙すき工房で修業。



Warabi Paper Company 代表

千田 崇統

SENDA TAKANORI



老舗の和紙加工会社「古川紙工」が営むショップ。短い手紙を書くのにぴったりの「そえぶみ箋」や12柄が入った「おりがみ小箱」のほか、レトロかわいいレターセットなど気軽に使える美濃和紙製品が揃う。



美濃市常盤町2296 ☎0575-31-2023
10:00~16:00(土日祝は17:00まで)
火曜・水曜休(祝日の場合は営業)
岐阜バス「うだつの町並み通り」下車 徒歩約1分

左から、「レトロ日記 クリームソーダダイカットミニレターセット(374円)」、「そえぶみ箋(330円)」、「おりがみ小箱(660円)」。



和紙の店紙遊
日常を彩る
美濃和紙のグッズを
お土産に。



受け継いだ技術を駆使して 唯一無二のアート和紙を創る。

「美濃手すき和紙」を進化させる期待の担い手は、移住によりこの地にたどり着いた若者だった。

「美濃手すき和紙」をインテリアに。

和紙工房が集積する蔵生という町で、とある古民家が宿泊施設に生まれ変わろうとしている。壁から天井、床、ドアに至るまで、すべてに和紙が貼られた部屋があり、ここを手掛けるのが、「Warabi Paper Company」代表の「美濃手すき和紙」職人の千田崇統さんだ。「美濃和紙の手すきを、じっくり体験できる宿泊施設になる予定です。来年春のオープンを目指し、家族や仲間と準備に励んでいます」と話す。

ひとつの空間で和紙のさまざまな表情を楽しんでほしいと、部屋を彩る和紙は、千田さ



んが手すきした和紙を使用。和紙の原料である楮の素材感をそのまま生かしたもののや、金箔や竹炭の入ったものなど多彩だ。ほかにも、千田さんの作品は、自然をダイレクトに感じるような力強さのあるものが多い。「すき方や原料で、和紙の表情はガラリと変わります。長良川の砂を混ぜて、川の水だけ流すこともありますよ」と楽しそうに語る。

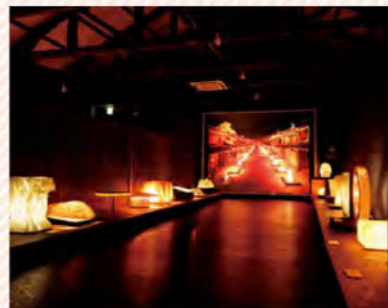
また、千田さんの作品は、うだつの上がる町並みにある宿「NIPPONIA美濃商家町」の内装や、コーヒーチェーンのインテリアなど、さまざまな場所で採用されている。



秋の風物詩「美濃和紙あかりアート展」の歴代優秀作品約80点を展示。ライトダウンされた空間に、独創的で芸術性の高いあかりアートの作品が浮かび上がる。ミュージアムショップでは、美濃和紙製品の販売も。



美濃市本住町1901-3 ☎0575-33-3772
9:00~16:15(最終入館) ※10月~3月は15:45(最終入館)
火曜休館(祝日の場合は翌日休館) 入館料:大人200円、中学生以下無料
岐阜バス「うだつの町並み通り」下車 徒歩約4分



美濃和紙と
灯りが織りなす
幻想的な風景を再現。
美濃和紙あかりアート館

01 新旧が入り交じる 観光の中心地。



一番町通りと二番町通り周辺に作品が並び、あたたかい光に包まれます。

江戸時代から明治時代にかけて建てられた、紙問屋の豪邸がひしめく町。「うだつ」とは、屋根の両端を高くして造られた防火壁のこと。富と心意気の家徴であり、豪商たちはその高さを競い合ったそうです。今でも、古民家を改装したおしゃれな土産店や飲食店、資料館などが軒を連ねています。また、10月9日〜11月30日は「第29回 美濃和紙あかりアート展」が開催されます。



町並みは、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。

うだつの上がる町並み
第29回 美濃和紙あかりアート展
美濃市加治屋町、魚屋町、常盤町周辺
☎0575-35-3660(美濃市観光協会)



02

体にやさしい
手作りパンが
ずらり。



植物性のそばろが乗った「和風ピザ+デザート(500円)」と、日替わりの「こだわりの野菜スープ(600円)」。セットでドリンク代50円引き。



シフォン
ケーキも
美味しいです！

美濃町家 Mam's
美濃市加治屋町1992-1 ☎0575-35-0073
10:00~18:00 日曜・月曜休

03 スタミナたっぷりの ホルモンを 鉄板で豪快に。

創業当時から変わらぬ醤油ベースのタレに漬けた「とんちゃん(400円)」が看板メニュー。テールにある鉄板で、鉄の重石を使いながら焼き上げるスタイルです。「とんちゃん」には大腸や小腸、レバーなど5〜6種類が入り、異なる食感や味わいが楽しめます。また、奥美濃名物の「鶏ちゃん(450円)」「サガリ(580円)」なども、鉄板焼きで堪能できます。



厚切りの豚肉がジューシーな「生姜焼き(970円)」。平日ランチ限定。

平日限定の「とんちゃんランチ(770円)」。ご飯には、地元産の「ハツシモ」を使用。



「とんちゃん」はビールのお供にぴったりです！

島屋食堂
美濃市上条61-6 ☎0575-35-1109
11:30~14:00、
16:30~20:30(ラストオーダー)
水曜休

04 趣あふれる古民家で 手打ち蕎麦に舌鼓。

築約150年の「旧古川家住宅」に店を構える蕎麦処。風味豊かな本枯節でダシをとったそばつゆは、深い味わい、蕎麦は、香り高い「十割」または喉越しのよい「二八」から選べます。桜えびの香りがふわっと広がる天ぷらやかき揚げと一緒に味わうのがおすす。そのほか、「野菜の天ぷらとせいろ(十割1750円、二八1650円)」も人気です。



「桜えびと野菜の天ぷらおろしそば二八(1,830円)」。桜えびや大葉、マイタケ、カボチャの天ぷらが乗っています。



「桜えびの小かき揚げ 野菜天とせいろ 十割(1,830円)」。

まる伍
美濃市常盤町2275-1
☎0575-33-3905
11:40~14:30(売り切れ次第終了)
火曜休(臨時休業あり)

05 大正時代の面影を遺す 路面電車の駅。



美濃市にはかつて、名鉄岐阜駅と名鉄美濃駅をつなぐ美濃町線が運行されていました。明治44年(1911年)に美濃電気軌道の駅として開業され、合併を経て名鉄線となり、平成11年(1999年)4月に廃止。今でも、当時と同じ場所に駅舎やホーム、路線がそのまま保存されています。ホームには美濃町線にゆかりのある路面電車3両が展示され、車両内に入ることできます。入場無料。

旧名鉄美濃駅
美濃市広岡町2926-4 ☎0575-33-1122(美濃市美濃和紙推進課)
9:00~17:00 火曜休



アクセス

■高速名古屋関美濃線
名鉄バスセンターまたは栄から岐阜バス「中濃庁舎」下車
※乗り合わせタクシー「のり愛くん」利用
◎所要時間約1時間30分、片道運賃1,260円



■岐阜美濃線
名古屋本線名鉄岐阜駅から岐阜バス「うだつの町並み通り」下車
◎所要時間約1時間、片道運賃1,010円



■乗り合わせタクシー「のり愛くん」
美濃市が運営する市内移動のための公共交通機関。毎日8時~18時(最終降車時間)運行。要予約。
※利用料金については、下記連絡先までお問合せください。
☎0575-33-1231(8:00~17:30)



イベント情報

第29回 美濃和紙あかりアート展
第1部 10月9日(日)~22日(土)
■場所/うだつの上がる町並み、美濃市内施設
第2部 10月23日(日)~11月30日(水)
■場所/うだつの上がる町並み

~10月10日(月・祝)まで
ダンボール遊園地
■場所/美濃和紙の里会館

10月15日(土)・16日(日)
例大祭(ひんここ祭)
■場所/大矢田神社

11月3日(木・祝)~12月4日(日)
大矢田神社もみじ谷
■場所/大矢田神社

美濃市 | みのし



人口:19,659人(2022年6月現在、美濃市調べ)
清流・長良川や板取川に恵まれ、豊かな緑に囲まれた地域。
関ヶ原の戦いにより徳川家康からこの地を渡された金森長近が小倉山城を築城し、町が形成されたといわれています。



大人アガル犬山 秋冬旅2022

■期間/9月1日(木)~2月28日(火)



秋冬を通して犬山をお楽しみいただけるキャンペーン「大人アガル犬山 秋冬旅2022」がスタートします。木曾川の船上から川沿いの紅葉を觀賞する「桃太郎紅葉船」や、子どもも大人も楽しめる「桃太郎マルシェ」、プロカメラマンによる「犬山城下町 スマホ写真講座」など、さまざまなコンテンツをご用意。おでかけには、好評発売中の「犬山城下町きっぷ」や「犬山グルメプラン」に加え、「ガイド付き犬山観光タクシー(全6コース)」のご利用が便利です。また、「大人アガル犬山」の新しいCMも放映中。ぜひチェックして、犬山へのおでかけをお楽しみください。

「大人アガル犬山」CM



第三章
「わたしだけの、宝物」篇



第四章
「大切な人にこそ、見せたいもの」篇



CMを
Check!



秋の西尾・蒲郡

ぐるっと満喫キャンペーン

■期間/9月3日(土)~12月18日(日)

「秋の西尾・蒲郡ぐるっと満喫キャンペーン」が9月3日から始まります。おでかけに便利な「西尾のランチきっぷ」「西尾のスイーツきっぷ」「西蒲線満喫きっぷ」も発売。秋の味覚が楽しめる抹茶スイーツや三河湾の海の幸を使ったランチなどがセットになっています。また、9月25日からは干潮時のみ海に一本道が現れる東幡豆のトンボロ干潟で「トンボロウォーク」などのイベントが開催されます。

名鉄で行く QUEEN展きっぷ

■期間/9月10日(土)~11月17日(木)

QUEENのデビューから現在に至るまでの50年間で、各時代ごとに再現した「QUEEN50周年展-DON'T STOP ME NOW-」が9月10日から金山南ビル(旧名古屋ポストン美術館)で開催されます。展示コーナーでは、当時を代表する楽曲も流れ、150インチのマルチスクリーンには昭和57年(1982年)に西武球場で行われた貴重なライブ映像を上映。おでかけには、名鉄電車往復乗車券に入場券やミュプラット金山で使えるクーポン券などがセットになったきっぷがおすすめ。きっぷを購入された方には、オリジナルステッカーのプレゼントもあります!





みかわ牛応援プロジェクト! お肉の専門店「スギモト」×博物館明治村 「明治コラボフェア」

■開催期間/9月10日(土)～12月18日(日)



「みかわ牛(うし)」は、平成2年(1990年)に誕生した、愛知県を代表する和牛ブランドです。認定基準をクリアした農場で飼育され、高品質な牛肉のみが「みかわ牛」として認定されます。明治村では、「みかわ牛応援プロジェクト」として、食肉一筋を貫く明治33年(1900年)創業の「スギモト」とコラボレーションし、「みかわ牛」を使用した期間限定グルメをご用意。また、9月10日～12月18日まで「博物館明治村」×『ウォーリーをさがせ!』'22」を開催し、ドラマチック謎解きゲームやコラボグルメなどが楽しめます。



名鉄グランドホテル 開業55周年記念



■開催期間/9月1日(木)～11月30日(水)

名鉄グランドホテルは10月28日に開業55周年を迎えるにあたり、特別企画を開催します。第1弾は「初秋の三重フェア」を10月31日まで開催。「カジュアルダイニング アイリス」「日本料理 四季」では、9月は鮑、10月は伊勢海老をメインに、美し国が誇る食材を使った上品な味わいと秋の雰囲気が楽しめるコースが登場。また、「北京宮廷料理 涵梅舫」では、開業記念コースをご用意。この機会に、名鉄グランドホテルの感謝のおもてなしと三重県の自然の魅力をご堪能ください。

名鉄観光サービス アイドルマスター シンデレラガールズ × でらます

■期間/9月2日(金)～10月31日(月)

自身のプロデュースするアイドルユニットをトップアイドルへと育てるゲーム「アイドルマスター シンデレラガールズ」が、名古屋の企業や観光地とタイアップし、コラボイベント「でらます」を開催中。名古屋市内の観光名所にフォトスポットが設置されたほか、

コラボ記念グッズの販売や限定特典の配布を予定。詳しくは、二次元バーコードより特設サイトをご覧ください!



■対象期間/9月1日(木)～11月29日(火)

名古屋～仙台～苫小牧を結ぶ、エレガントなクルーズ旅が楽しめる太平洋フェリー。9月1日から、2名で特等室がお得になる「ふたりあわせて100歳キャンペーン」がスタート。2名の年齢を足して100歳以上になる場合、特等室(和室または洋室)のご利用が名古屋～仙台・名古屋～苫小牧は20%割引、乗用車も20%割引となります。ご乗船当日は年齢を確認できる身分証明書をご提示ください。個室利用で感染対策をとりながら、船旅を楽しんでみませんか。

太平洋フェリー
ふたりあわせて100歳キャンペーン



名鉄病院 身体も心も元気にする子育て講座



■開催日時/9月26日(月)10:30～11:30

名鉄病院の漢方専門医と薬剤師(中医薬膳指導員)による子育て講座を、イオンモール Nagoya Noritake Garden 3階「イオンホール」にて行います。子育てに役立つ、親子で飲める漢方や薬膳について紹介します。先着100名様、参加費無料ですので、興味のある方はお気軽にご参加ください。



小児漢方内科
医師 鈴木水鳥



中医薬膳指導員
薬剤師 高亀麻衣

名鉄ミュージズカード 秋の新規入会キャンペーン

■期間/9月1日(木)~10月31日(月)



特典1 新規ご入会で もれなく 2,000 ポイント	特典2 名鉄グループの 鉄道・バスの定期券を 計15,000円(税込)以上ご購入で もれなく 2,000 ポイント	特典3 名鉄百貨店・μPLAT・ LOFT・メルサにて 計15,000円(税込)以上ご利用で もれなく 2,000 ポイント
特典4 Visa/Mastercard加盟店にて 計10万円(税込)以上ご利用で もれなく 3,500 ポイント	特典5 manacaへのクレジットチャージを 計3,000円(税込)以上ご利用で もれなく 500 ポイント	特典6 新規入会時にマイ・ペイリボ登録& 計30,000円(税込)以上ご利用で もれなく 2,000 ポイント

9月1日から、新規入会で最大12,000ポイントがたまる秋キャンペーンがスタート。「名鉄ミュージズカード」は、年会費実質無料、Visaのタッチ決済も可能なクレジットカードです。名鉄グループの鉄道・バスの定期券も購入でき、名鉄グループ加盟店でのお買い物でミュージズポイントが3倍たまります。また、名鉄百貨店でのお買い物が最大10%割引になるなどの特典もございます。ポイント還元が多いこの機会にぜひ、ご入会ください。

※三井住友カード(株)と名古屋鉄道(株)が提携して発行する名鉄ミュージズカードが対象です。
 ※最大12,000ポイント受領するには、名鉄ミュージズカードを保有し、利用条件を達成する必要があります。
 ※特典2から特典6の特典は2022年9月1日から10月31日の期間中にお申込みされた方が対象です。

最大10,000ポイントもらえるチャンス♪ ダイドー × ミュースターポイント

■期間/12月15日(木)まで



ダイドードリンクの対象自動販売機にて、manacaで商品をご購入された方に、最大10,000ポイントが当たるビッグチャンスキャンペーンを開催中です。抽選は、ドリンクを買った本数が多いほど当たりやすくなります。さらに! 期間中、1本お買い上げごとに、ミュージズ会員ならどなたでも20ポイントをプレゼントします。manacaを使って、おトクにポイントをゲットしましょう!



特典1 抽選で320名様に総額100万ポイントをプレゼント、 最大 10,000 ポイント当たります!! 1等 10,000ポイント 40名 2等 5,000ポイント 80名 3等 1,000ポイント 200名	特典2 1本お買い上げごとに、 どなたでも 20 ポイント プレゼント!
---	---

※ミュージズ会員登録済みのEMアイシー発行記名式manacaが対象です。

meiteisu
名鉄百貨店

名鉄百貨店 9月の催事情報

※都合により、変更・中止となる場合がございます。

本店「本館」7階催場	~5日(月)	第3回 岩手県の観光と物産展
	7日(水)~12日(月)	第44回 日本生花司 松月堂古流いけばな展 併催 秋のおしゃれきもの市
	14日(水)~20日(火)	第18回 大九州展
	22日(木)~25日(日)	ファイブフォックスファミリーセール ※名鉄ミュージズカードご提示でご入場いただけます。 併催 婦人靴・ハンドバッグスペシャルセール
	27日(火)~10月5日(水)	2022アートフェア in めいてつ

「西」の階イベント広場	14日(水)~26日(月)	大宝飾展 併催 21日(水)~26日(月) 19世紀バルビゾン派展 井上直久展&アニメの競演展 ~手塚治虫、ちばてつや~
	28日(水)~ 10月10日(月・祝)	エールは続く! 全国のおいしいを買ってエールを送ろう!

※9月27日(火)は休業。

※写真はすべてイメージです。



9月の名鉄沿線 イベントカレンダー

3日~10/2日	1 「絛」・「瓦」灯りストリート in 有松	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/有松の古い町並み(有松・旧東海道沿い・中町近辺) ■名古屋本線有松駅下車
10日・11日	2 とよた産業フェスタ2022	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/豊田スタジアム ■三河線豊田市駅下車 徒歩約15分
10日・11日	3 磁祖加藤民吉生誕250年記念 第91回 せともの祭	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/尾張瀬戸駅周辺及び瀬戸市内一円 ■瀬戸線尾張瀬戸駅下車
24日	4 吉良花火大会	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/宮崎漁港周辺 ■蒲郡線三河鳥羽駅下車
24日・25日	5 第27回 来る福招き猫まつり in 瀬戸	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/尾張瀬戸駅周辺及び瀬戸市内一円 ■瀬戸線尾張瀬戸駅下車
~25日	6 日間賀島ドルフィンビーチ2022	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/日間賀島サンセットビーチ(西浜海水浴場) ■河和線河和駅から名鉄海上観光船「日間賀島」下船

※上記は8月24日現在のものです。最新の情報は公式サイト等でご確認の上、おかけください。「新しい旅のエチケット」へのご協力をお願いいたします。

Wind Information

今月のプレゼント

1

P4
掲載



写真提供:美濃和紙の里会館

美濃和紙の里会館の
紙すき体験付き入館券を
ペア3組に

2

P6
掲載



Washi-naryの
「透かし懐紙」と
「オリジナルマスキングテープ」を
セットで5名様に

3

P10
掲載



名鉄観光サービスの
ギフト旅行券2,000円を1名様に

応募方法

名鉄ホームページ、または右記QRコードよりご応募ください。
プレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。
▶ 締切: 9月20日(火)

プレゼントへの
ご応募はこちら



S | N | S | で | 発 | 信 | 中 | !

Precious Stories取材時の様子や、リアルタイムなおでかけ情報など、誌面ではご紹介できなかったおすすめ情報を、InstagramとFacebookにて毎週配信。また、YouTubeでは美濃手すき和紙に携わる鈴木さんのインタビュームービーを公開しています。ぜひフォロー、登録の上、お楽しみください!



名鉄Wind



名鉄Wind



名古屋鉄道

10月号のPrecious Storiesは「常滑焼/常滑駅」です。10月1日の発刊をお楽しみに!

名鉄グループ提供番組

※番組内容が変更となる場合がございます。



[東海テレビ]
金曜22時52分より放送

9月の放送予定

2日・9日・16日・23日 尾張旭編



[中京テレビ]
土曜11時45分より放送

9月の放送予定

3日・10日・17日・24日 瀬戸市編



[CBCテレビ]
日曜12時54分より放送

9月の放送予定

4日・11日・18日・25日

〈プライバシーポリシーについて〉お客さまの個人情報は、プレゼントの発送及び、個人を特定できない統計データ作成にのみ利用いたします。また、ご応募いただいた個人情報を第三者へ提供することはありません。※掲載内容は変更または中止になる場合があります。詳しくは各店舗・施設へお問合せください。最新の情報は公式サイト等でご確認の上、おかけください(すべて2022年8月24日現在のものです)。掲載価格はすべて税込価格です。

メイジノオト

「メイジノオト・ミニ」は、皆さまのココロや暮らしをちょっとだけ豊かにする、「明治村」に関わる情報をお届けするコーナーです。

第6回 文明開化の象徴「牛肉」

江戸時代は禁忌とされていた牛肉は、幕末に横浜や神戸にできた居留地で外国人向けに供給が始まり、その後、日本人にも広まりました。需要拡大にいち早く注目し、神戸で牛肉商を始めた岸田伊之助が明治20年(1887年)頃に建てた「大井牛肉店」。明治村に移築された時から、文明開化の味をお届けするべく「牛鍋」を提供しています。この秋は、明治創業の地元企業「スギモト」とのコラボメニューもご用意しています。



明治をみつめる。
①をみつける。
メイジノオト
Meiji-Note

